

聖霊降臨節第18週 聖餐礼拝

2017年10月1日 第一礼拝(午前8:00~) 聖餐礼拝(午前10:30~) 夕拝(都合により休会)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司会者	
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	司会者
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」	司会者
祈分	(新聖歌53)	司会者
感謝の賛美	新聖歌275「信仰こそ」	司会者
聖書朗読	『創世記』11章27節-12章9節(旧約37頁)	司会者
黙想	司会者
説教	「そうすれば、祝福しよう」	近 伸之牧師
※応答の賛美	新聖歌259「 ^{きよ} 聖いふみは教える」	司会者
感謝の献金	(新聖歌58)	司会者
感謝祈禱	笹川 清子姉
諸報告	司会者
※頌栄の賛美	新聖歌62「 ^{あま} 天つみ民も」	司会者
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	司会者
※祝福の祈り	近 伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-4)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)

第一礼拝	司会：近 伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：担当役員 配餐：担当役員
司集	会：近 伸之牧師 会：山岸あけみ姉 小山 千春姉	映像・音響：片山 浩司兄 配餐：片山 勝三兄 説教の録画：近 伸之牧師	C S 担当：近 伸之牧師 掃除：渡邊 智子姉

説教メモ

1. 父テラは約束の地の手前で挫折したが、神に出会ったアブラムは父の看取りより約束の地を優先した。
2. 「神はそのままのあなたを愛している」と言われる。だが救われたら、そのままで居続けたいとは思わない。
3. 救いは行いに拠らないが、信仰は行いに進ませる。神を優先せよ。「そうすれば」すでに約束の地にいる。

先週の暗唱聖句

「よくやった。良い忠実なしもべだ。あなたは、わずかな物に忠実だったから、私はあなたにたくさん物を任せよう。主人の喜びをともに喜んでくれ」
(『マタイの福音書』25章21節)

今週の暗唱聖句

「信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき地に出て行けとの召しを受けたとき、これに従い、どこに行くのかを知らないで、出て行きました」
(『ヘブル人への手紙』11章8節)

(牧師のサイン：)

個人、団体からの来信

2017年10月1日

教団紙「世の光」第805号／「山形からの恵み」Vol.6／学園後援会より領収書／
第9回チャリティーマラソンの案内[10月21日(土)開催]／「PBA On-Air!」／「なっつう」秋号／
「アンテオケ宣教会ニュース」第219号／ことば社よりチラシのお詫びと訂正／山形よりお土産のお菓子

先週の集會出席者数

9/24(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児2 成人男性-		
		幼児女子4 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児5 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女4	※月に一回、実用書道教室を開催	
	歓迎礼拝	男11 女17 計28	9/25(月) 月曜家庭集会	男3 女4
	(子ども)	男児2 女児5	9/28(木) 山形宣教デブテーション	男4 女7
	夕拝	※都合により休会	9/29(金) シャベリ場タビタ	男- 女3
			9/29(金) 金曜祈禱会	男1 女5(求1)

諸集會のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催		
10/2(月)	月曜家庭集会	(休会)	
10/4(水)午後7:30	分かち合い祈禱会	教会堂	司会：片山 勝三兄
10/6(金)午後1:30	シャベリ場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
10/6(金)夜	金曜祈禱会		

10/8(日) 聖霊降臨節第19週			
第一礼拝	司会：近 伸之牧師	音響：片山 勝三兄	
午前8:00	説教	献金：沼田佐代子姉	
教会学校	午前9:00	担当：佐藤 繁実兄	
第二礼拝	司会：片山 勝三兄	映像・音響：山崎 敬典兄	感謝祈禱：佐藤 鈴子姉
午前10:30	集会：横堀 信子姉	説教の録画：近 伸之牧師	掃除：猪爪 和美姉

礼拝について	『創世記』12章10-20節		
主日の予定	バザー準備	昼食後	
夕拝	都合により休会		

報告

1. 礼拝の感謝
本日は聖餐礼拝でした。イエスさまの犠牲の愛をおぼえながら、恵みをかみしめましょう。礼拝後は会堂のために祈るグループ祈禱です。その後に愛餐会、CS教師会および役員会があります。
2. 宣教区内外の活動について
 - ・亀田キリスト教会より、献堂式当日の駐車スペースについて、また宣教区婦人会有志教会訪問について案内FAXが届いています。それぞれご確認ください。
 - ・「2017年度 新潟福音放送協力会 下越地区定期総会のお知らせ」が来ています。10月23日(月)午後7時より新潟福音教会で行われます。福音放送の祝福をお祈りください。
 - ・10月29日(日)の午後3時から4時半まで、亀田キリスト教会において「ケアボックスをつくる会」がもたれます。詳細は掲示してあるプリントをご確認ください。

聖書の中になった一行、「ロトのうしろにいた彼の妻は、振り返ったので、塩の柱になってしまった」(『創世記』19章26節)とあります。これがロトの妻の歴史のすべてです。しかしこの一行には、「ただ振り返っただけなのに、塩の柱にされてしまった。神様はひどい、不条理だ。ロトの妻より罪深い人はたくさんいるのに」と人々の注目が集まっています。

おじアブラハムに従って、神の与える約束の地を目指して旅に出たロトは、神を信じていたが、あまりにも世俗的で物欲的な人でした。

ロトの妻をはじめとし、彼の家族も右にならえで、同じような歩みをしていました。ロトはアブラハムに「さあ、好きな所へ行って住め」と言われたとき、豊かで自由でおもしろそうな罪の町ソドムを選び、そこに住みました。

罪の町ソドムに神の怒り、裁きが下ったとき、アブラハムのとりなしの祈りを聞かれた神は、ロトとその家族を助けようとします。神の勧めにやっこのこと従ってきた家族たちは、ソドムを脱出しますが、その途中、物と快楽の自由に執着したロトの妻は、ソドムを振り返ってみました。硫黄の火の中で滅亡するソドムの姿。それは彼女の目にどう映ったのでしょうか。神のことばに従うより、罪の町ソドムを慕った彼女は?「ロトのうしろにいた彼の妻は、振り返ったので、塩の柱になってしまった」のです。

聖書に「思い違いをしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。人は種を蒔けば、その刈り取りもすることになります。自分の肉のために蒔く者は、肉から滅びを刈り取り、御霊のために蒔く者は、御霊から永遠のいのちを刈り取るのです」(『ガラテヤ人への手紙』6章7~8節)とあります。ロトの妻は、人類のためにこの事の見本とされたのです。では、ロトの妻のような人間に救いはないのでしょうか。

あります。

第一に、ロトの妻が本当に神を信じていたなら、死から命に移されているのですから(『ヨハネの福音書』5章24節)、「自分自身(のたましい)は、火の中をくぐるようにして助かります」(『コリント人への手紙 第一』3章15節)と聖書は言います。

第二に、一時は「悪魔に捕らえられて思うままにされている人々でも、目ざめてそのわなをのがれることもあるでしょう」(『テモテへの手紙 第二』2章26節)とも聖書は言います。

聖書のことば、

「私は山に向かって目を上げる。

私の助けは、どこから来るのだろうか。

私の助けは、天地を造られた主から来る。」

(詩篇121篇1~2節)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



10/8(土)ライフ・ラインのつどい in 福島
「あなたを捜して」 関根弘興牧師

この7月に福島県会津若松市で「ライフ・ラインのつどい」を行いました。つどいでは、番組ゲストとして出演したサクソ奏者の安武玄晃さんが演奏をし、関根弘興牧師が「あなたを捜して」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。そんな「つどい」の様子を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。



あれ程の椋鳥をさまりし一樹かな(松根東洋城) ※をさまりし=収まりし
ムクドリは、体が黒っぽいので、黄色いくちばしと脚が鮮やかな印象を与える鳥である。秋から冬にかけて椋の実その他木の実を食べるが、稲田の害虫もよく食べる益鳥である。たくさん群れてやかましく鳴き合う。巣箱をかけてやると、よく入る。

2017年度教会目標 「受けるよりも与えることを」

「主イエスが自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

